スーパーマップル・デジタル for iOS 活用マニュアル

本文中の略称
SMDi＝スーパーマップル・デジタル for iOS(スマートフォン・タブレット用)
SMD＝スーパーマップル・デジタル(パソコン用)

2020年10月現在

CONTENTS

＊＊ご承諾ください＊＊
画像イメージは開発中のものも含みます

■iOS端末に「App Store」からアプリケーションをインストール

① 本体の「App Store」にて  で検索し、「SMDi」をインストールしてください。

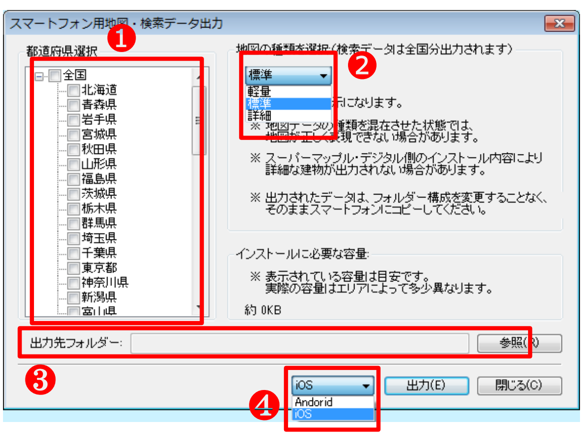


■iOS端末にパソコンで作成された「地図・検索データやカスタム情報」などを格納する

① 「SMD」からスマートフォン用地図データを出力します。
パソコンで「SMD」を起動し、リボンの[出力]タブの[出力]グループの[スマートフォン]を選択します。



② iOS端末に収録したい都道府県名に☑を入れ選択し、[出力]をクリックします。



❶都道府県を選択すると、必要容量が表示されます。

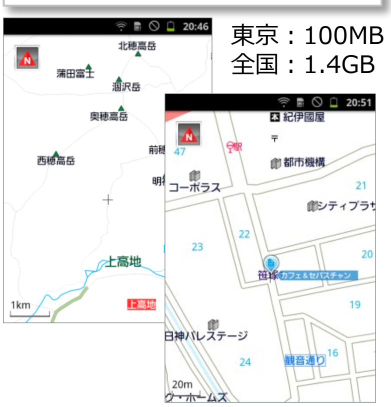
❷出力する地図の種類を選択(図1参照)
・軽量:情報をシンプルにした表現で、容量が小さくなります。
・標準:一般的な情報を表現しています。
・詳細:「等高線」「家形」まで表現、容量が大きくなります。

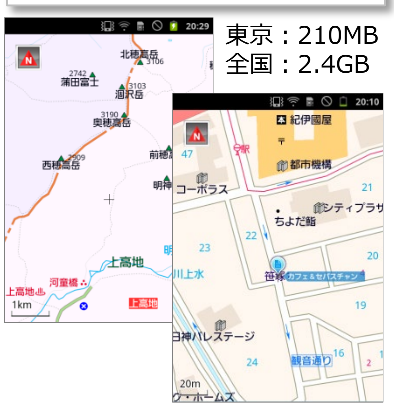
❸出力先フォルダー　　例：Desktopに出力
地図を出力するフォルダー先を任意に決めることができます。

❹[▼]をクリックし「iOS」を選択し、[出力]します。
＊出力された地図データは「SuperMapple.smdmap」ファイルで出力されています。

※図1　地図種類の参考イメージ

軽量イメージと容量	標準イメージと容量	詳細イメージと容量
東京：100MB 全国：1.4GB	東京：210MB 全国：2.4GB	東京：400MB 全国：8.0GB







【重要】事前に「iTunes」をパソコンにインストールし、操作方法を確認してください。

③ ②で出力したデータを、パソコン「SMD」と,iTunesを接続し、iOS端末の「SMDi」に格納するための準備をします。





❶接続した機器を選択します。

❷[App]を選択します。

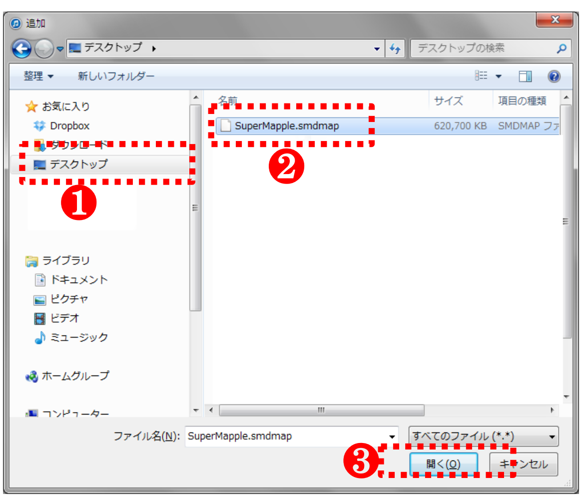
❸ 下へスクロールします。

❹「スーパーマップル」を選択します。

❺[追加]をクリックすると、「エクスプローラー」が開きます。

㊟地図データを格納する前に、iOS端末で、「スーパーマップル」を一度でも起動すると、【スーパーマップルの書類】欄に「custom.dat」が作成され、表示されますが問題はありません。

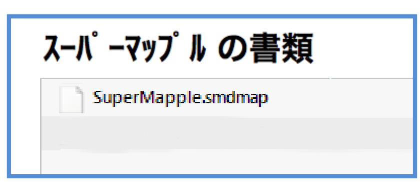
④ ②で出力された地図データを、パソコンからiTunes経由でiOS端末「SMDi」に格納します。



❶「出力」した場所を選択します。

❷「出力」したファイル「SuperMapple.smdmap」を選択します。
「SuperMapple.smdmap」ファイルには、
地図・住所/駅/周辺（飲食店、コンビニ、病院）等が収録されています・

❸ [開く]をクリックしますと、「iTunes」内の「スーパーマップルの書類」欄に表示され iOS端末に格納されます。

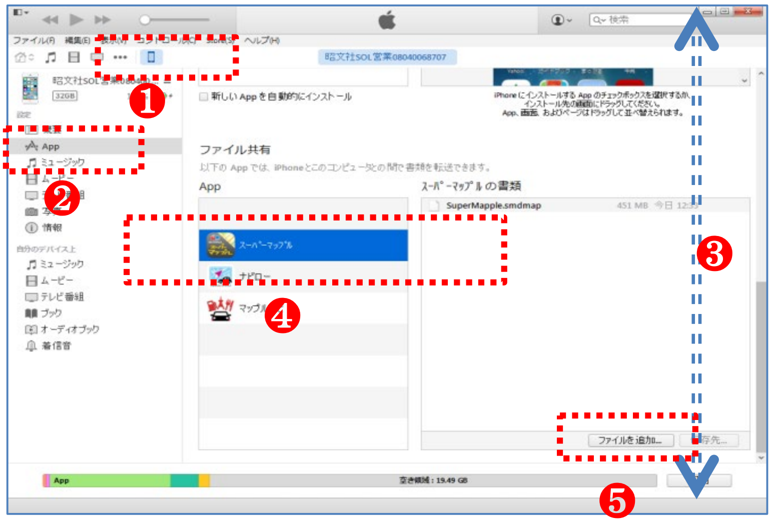


⑤ 「カスタム情報」をiOS端末に格納します。

★http://smd.mapple.net/manual/pdf/sample01.rcm
sample01.rcm がダウンロードできます。

パソコンで作成した「カスタム情報(rcmファイル)」を選択し、iOS端末の【スーパーマップルの種類】欄に[格納]します。

例：「Sample01」をiOS端末に[格納]します。



❶接続した機器を選択します。

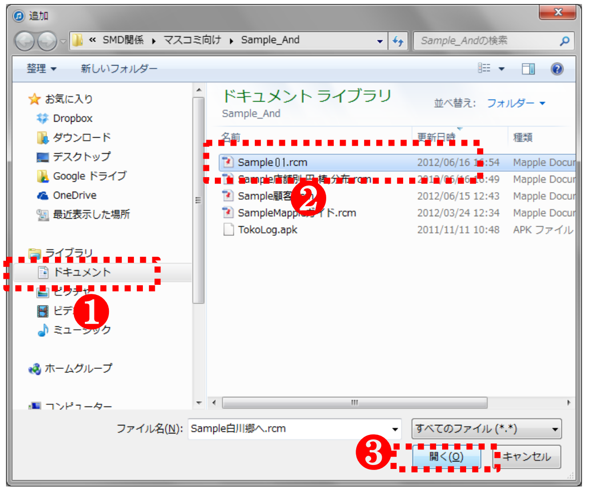
❷[App]を選択します。

❸ 下へスクロールします。

❹「スーパーマップル」を選択します。

❺[追加]をクリックすると、「エクスプローラー」が開きます。

⑥ パソコンで作成された「カスタム情報」を、パソコンからiTunes経由でiOS端末「SMDi」に格納します。



❶「出力」した場所を選択します。

❷「出力」したファイル「sample01.rcm」を選択します。

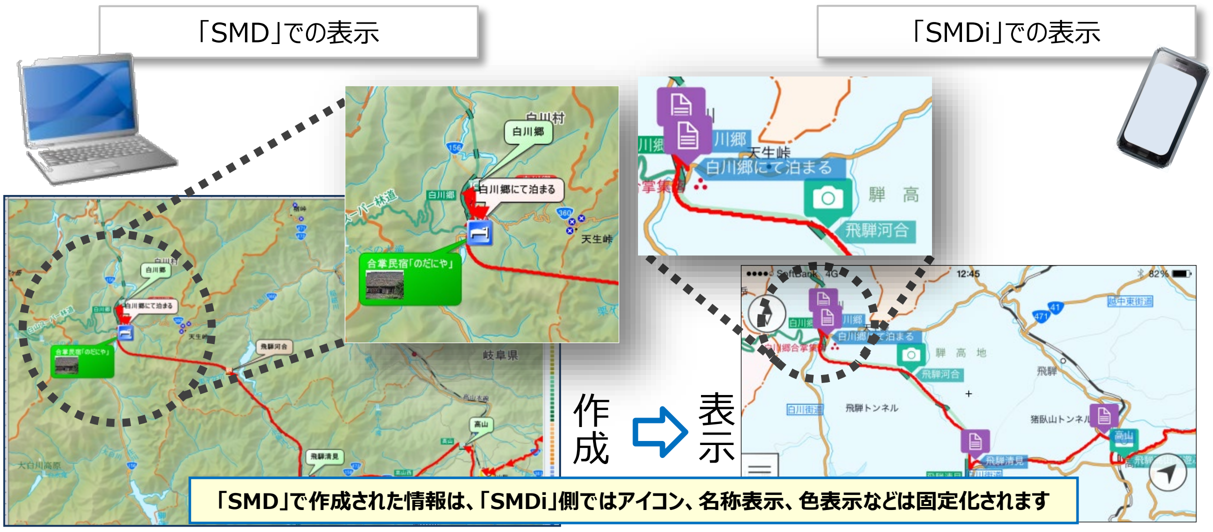
❸ [開く]をクリックしますと、「iTunes」内の「スーパーマップルの書類」欄に表示され iOS端末に格納されます。



※「カスタム情報」ファイルの大きい場合、表示ができない可能性があるため、取込み可能な1つの「カスタム情報」ファイルの容量を**5MB**に制限しております。

⑦ 格納が終了したら、パソコンとiOS端末とのUSB接続を解除し、取り外してください。

■カスタム情報の「SMD」と「SMDi」の表示イメージの比較



■「スーパーマップル・デジタル(SMD形式)」と 「スーパーマップル・デジタル for iOS(SMDi形式)」の表示の差異

RCM使用項目	SMD形式データ	iOS端末での表示･保存(SMDi形式データ)
		SMD形式を表示した場合
基本情報	フキダシ線対応	注:フキダシ線は未対応
名称	○	○
フリガナ	○	○
住所	○	○
郵便番号	○	○
TEL	○	○
チェック	○	○
評価	○	○
順番	○	○
E-mailアドレス	○	○
日時	○	○
コメント:テキスト	○	○
【写真】	○(複数可能)	○(bmp,jpg,png,gif対応、ただし1画像に限る)
【オブジェクト】	○	×
【Web】	○(複数可能)	○(ただし1URLに限る)
【色と線】	○	○
【表示内容(設定)】	○	△(設定不可、固定)
【備考】	○	×

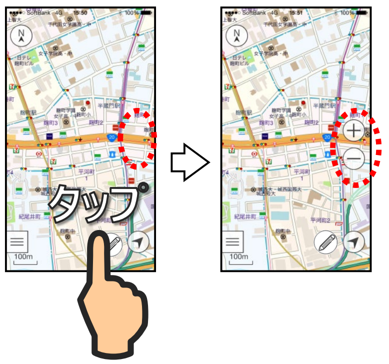
※SMD形式で作成された「サブフォルダー」は、SMDi形式ではすべて「メインフォルダー」に集約されます。

■iOS端末の操作と起動方法

① 「スーパーマップル」をタップし、地図を表示させます。また、画面を「長押し」し地図表示スタイルの変更も出来ます。



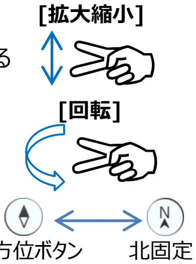
② 地図面をタップすると[＋,－]ボタンが表示されます。



拡大縮小は[＋,－]ボタンの他、
下記の方法でも可能です。
[拡大縮小]2本の指を広げる、狭める
[拡大]ダブルタップする

[回転]2本の指を回転させる
[移動(スクロール)]指でスライドする

[北固定/解除]方位ボタンをタップする



アプリの終了

地図が表示されている状態から、[ホーム]ボタンを２回タップします。



③ をタップするとメニューボタンが表示されます。



「SMDi」の各メニューボタンの役割

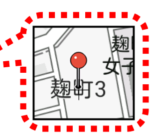


[ホームに戻る]ホーム登録されている位置を表示

[ホームの登録]自宅など基準となる位置を登録、削除

[目的地の設定]により、現在地から目的地方向へ矢印を表示

[検索マーカーを表示]により、検索地点にピンのマーカーを表示



[住所検索]住所で地図移動

[鉄道駅検索]駅の名称で地図移動

[周辺検索（飲食店）]地図の中心位置から500m範囲の飲食店を表示

[カスタム情報の検索]地図に表示されているカスタム情報を検索

[カスタム情報を開く]格納されているカスタム情報を地図に表示

[カスタム情報の保存]地図に書き込まれた情報を保存

[GPSログを開く]GPSログを地図に表示

[すべて削除]地図に表示されている情報を画面から削除、**データは削除されません。**

[共有]通信環境が必要、iCloud と連携

[設定]GPS情報などの設定をします(P22参照)

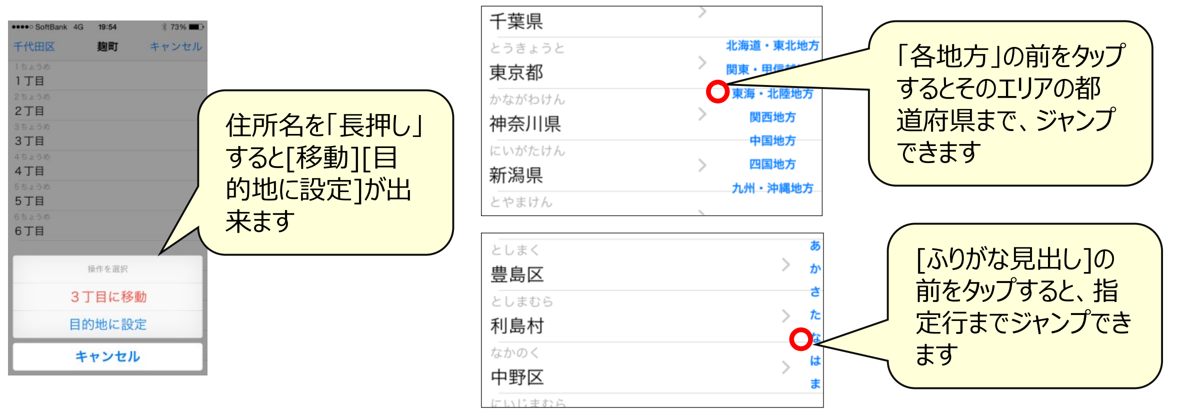
[ヘルプ]通信環境が必要、オンラインで使い方を表示

■目的のエリア地図を表示する[住所・駅・周辺の検索]

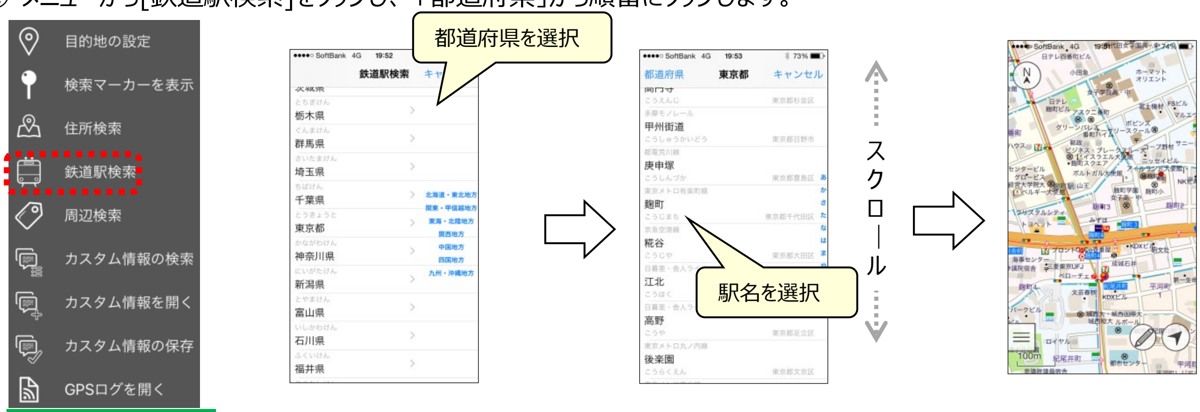
① メニューから[住所検索]をタップ、「都道府県」から順番にタップします。



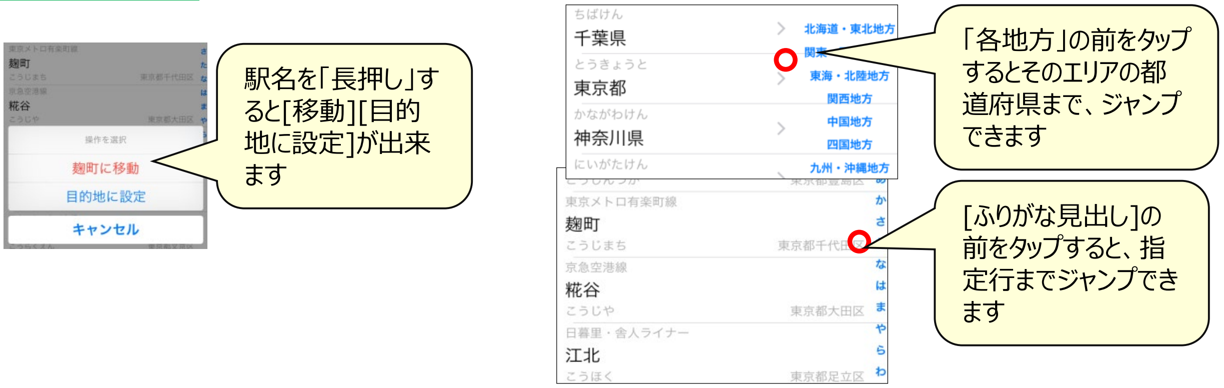
ポイント



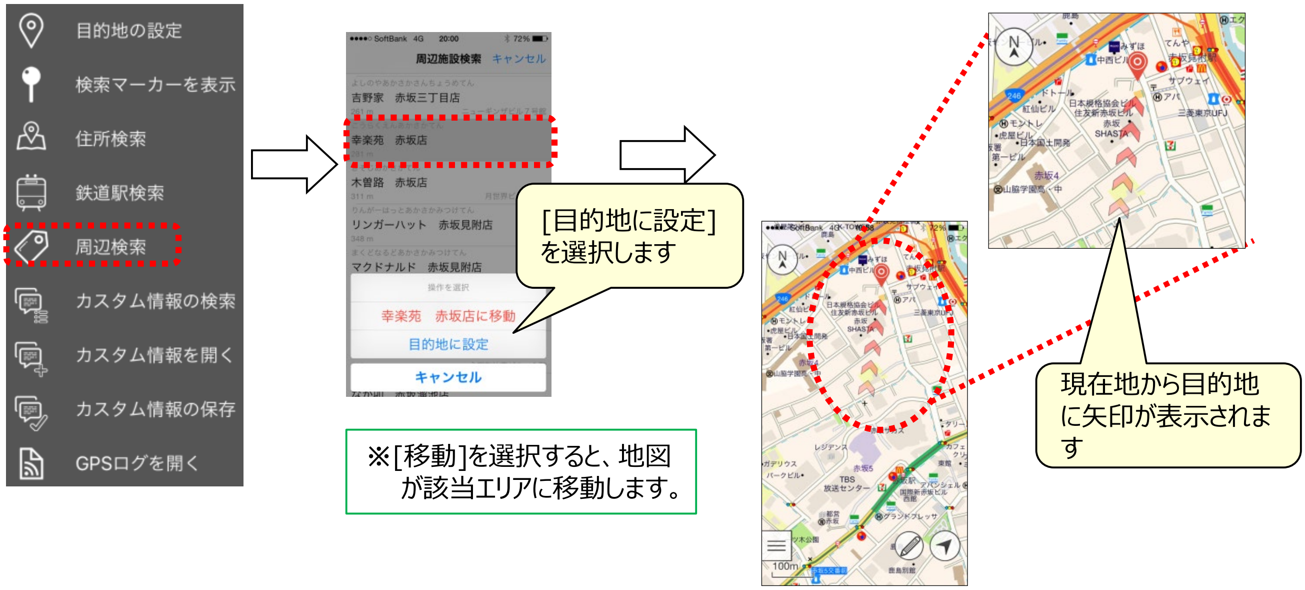
② メニューから[鉄道駅検索]をタップし、「都道府県」から順番にタップします。



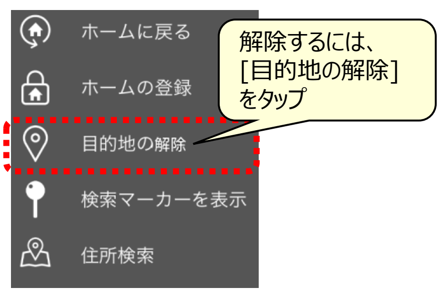
ポイント



③ メニューの[検索]の[周辺検索]をタップし、範囲内の飲食店、コンビニ、病院から選択をします。
※地図の中心位置を基準に500m範囲で検索します。



④ 目的地を解除します。
目的地を設定すると赤色の方向矢印が表示されます。解除するには、 メニューから[目的地の解除]をタップします。



■ホームの登録と解除

① ホームに登録したい位置まで、地図をスクロールし、[ホーム登録]をタップすると地図の中心で登録されます。







② 登録されていると[ホームの登録]が[ホームの解除]と変更されています。
新たにホーム位置を設定する場合は[ホームの解除]をタップしてから行ってください。





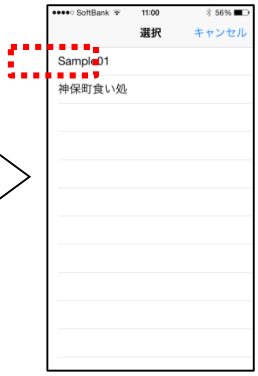
[ホームに戻る]をタップすると、①で設定したホーム位置に戻ります

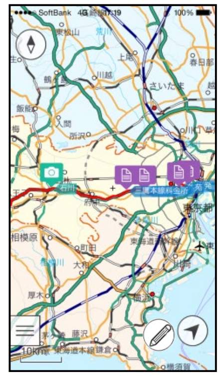
■ [カスタム情報]の活用

例:P.4の「sample01」を使用します

① ［アイコン］をタップし、[カスタム情報を開く]をタップすると「カスタム情報」が表示されます。
「Sample01」を選択します。

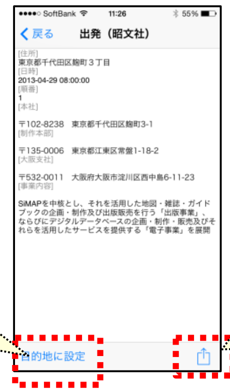






② 表示されている「カスタム情報」のアイコンを[長押し]すると内容が表示されます。





目的地に設定できます



◀スーパーマップルに戻る

[WEBページ]が埋め込まれている場合、表示されます。
タップすると情報が表示されます。

③ メニューから「カスタム情報の検索」をタップすると取り込んだ情報が表示されます。





スクロール

目的地をタップ



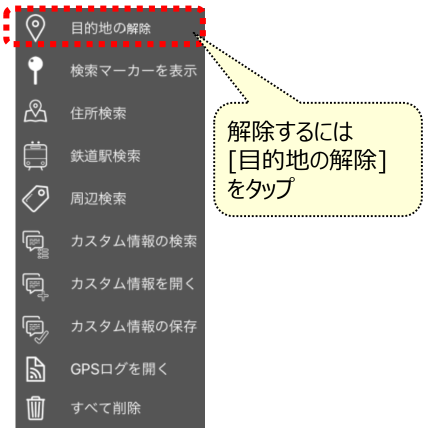


[並び替え]をタップすると、画面下に「登録順」。
または、表示されている地図中心から「距離が近い順」に情報を表示します。

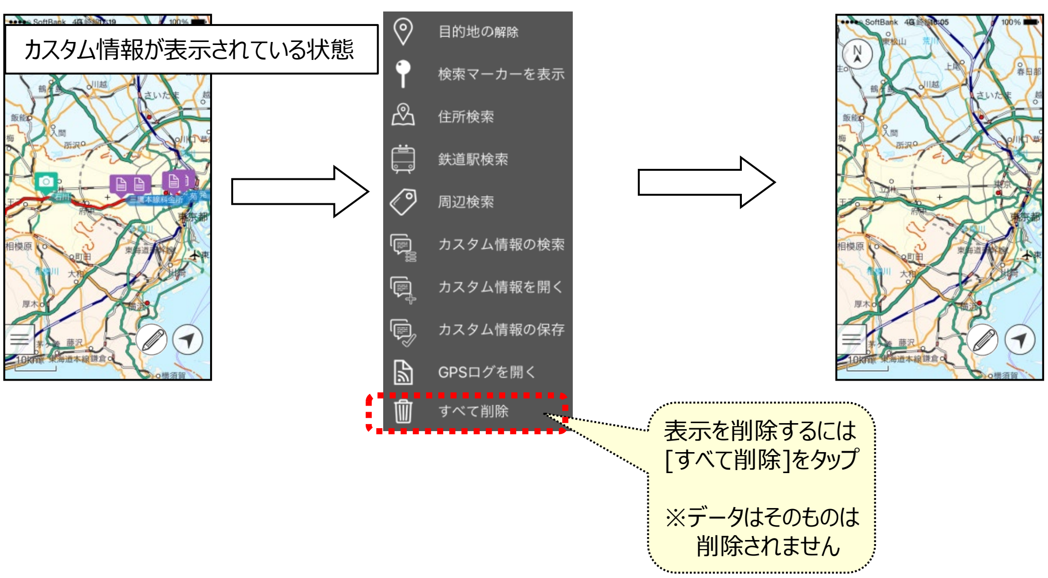
④ 目的地を設定、解除します。



⑤ [目的地の解除]は目的地マークと矢印を削除します。

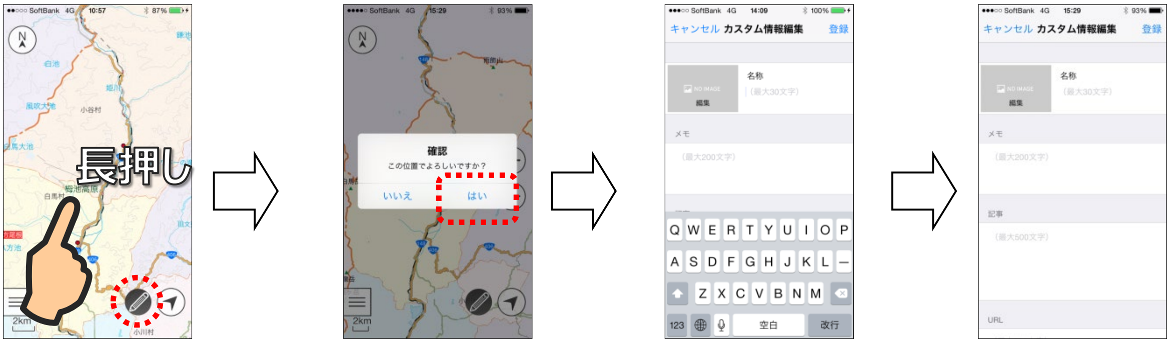


⑥ [すべて削除]は、地図上に表示されている「カスタム情報」などの表示を削除します。



■カスタム情報の記入、保存する

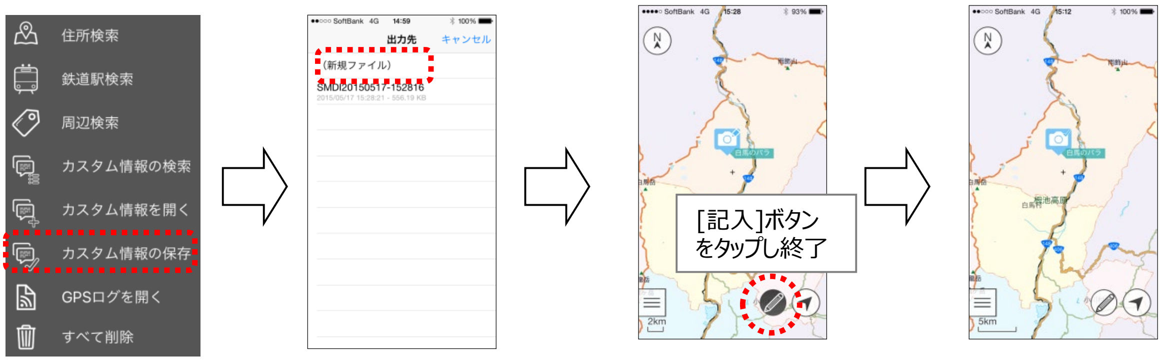
① 新規に情報を記入します。
[記入]ボタンをタップし、記入する場所「長押し」し、[はい]を選択します。
記入画面の[名称]欄をタップし、名称を記入します。
[メモ]欄をタップし必要な情報などを記載します。



② 画像を取り込む場合は、「NO IMAGE」欄をタップし、[アルバム]で任意の画像を選択。または、[写真を撮る]をタップすると［カメラ」が起動します。（写真を撮ってから画像を取り込むことを薦めます。）
[登録]をタップしますと、地図上に表示されます。



③ メニューから[カスタム情報の保存]を選択し、[出力ファイル名を指示]から[新規ファイル]を選択します。
ファイル名は、SMDAyyyymmdd-hhmmss.rcmというルールで付けられます。
西暦 月 日 時 分 秒

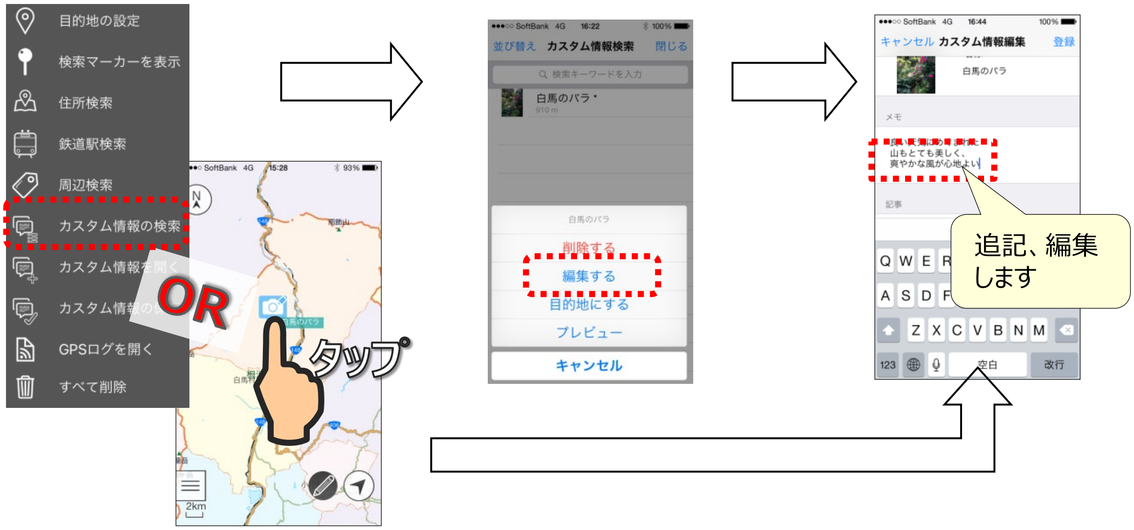


ポイント

モードの違い	記入ボタン
通常モード	
記入モード	

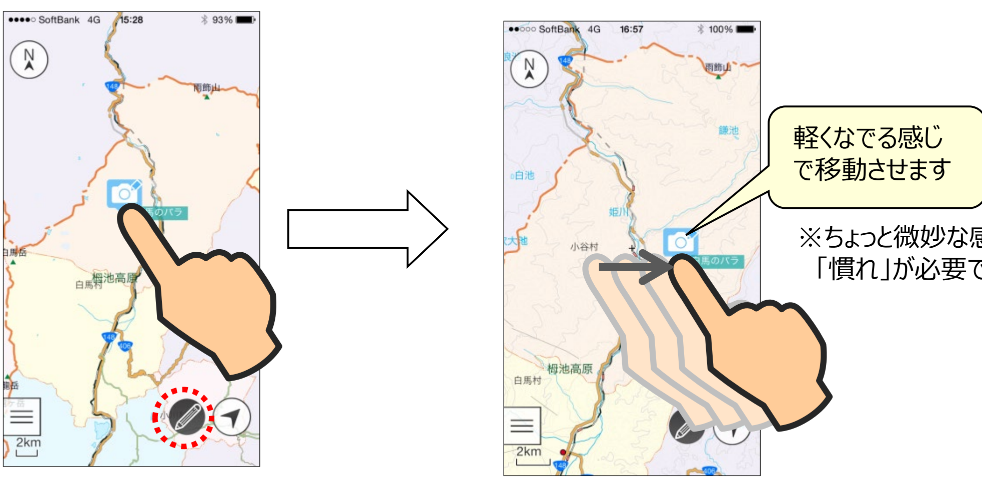
■SMDi形式の既存のカスタム情報ファイルに情報を追加、編集、上書き保存する

① 情報内容に追記、編集するには、[メニュー]の[カスタム情報の検索]から編集する「名称」を「長押し」、[編集する]をタップするか、［記入モード］にして地図上で編集する名称の上を軽くタップします。



編集終了後、[ファイル]の[カスタム情報出力]をタップし、取り込んだファイル名をタップすると上書きします。

② 情報の位置を修正するには、[記入モード]で該当アイコンの上を軽くなでる感じで移動させます。

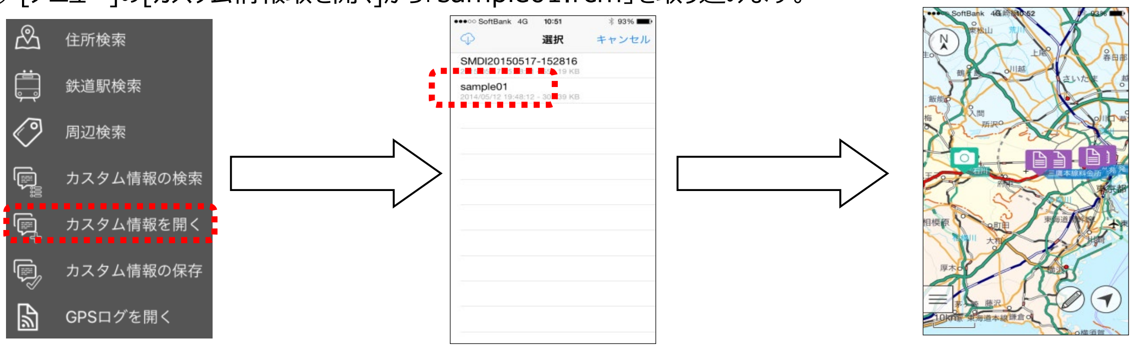


※ちょっと微妙な感覚ですので
「慣れ」が必要です。

■SMD形式のカスタム情報ファイルに、「SMDi」で情報を追加、編集、上書き保存する

【重要】パソコンで行った「カスタム情報(SMD形式)」は、元データの保全のため変更されません。
別途SMDi形式として出力(保存)されます。

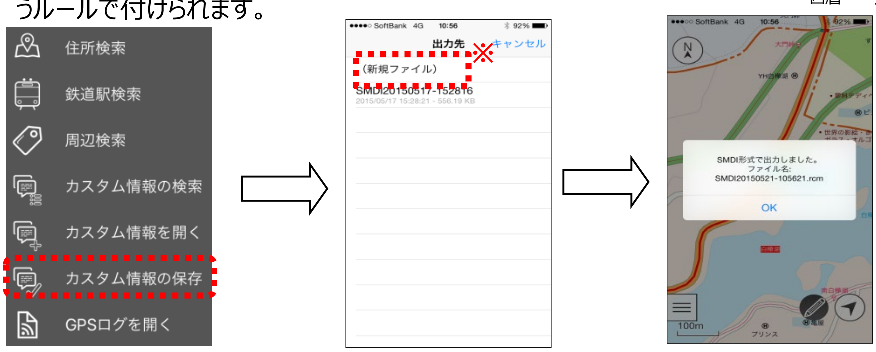
① [メニュー]の[カスタム情報取を開く]から「sample01.rcm」を取り込みます。



② [メニュー]の[カスタム情報の検索]で編集する情報を表示し、[編集する]をタップします。
編集可能な画面が表示されるので、[メモ欄]をタップし編集・入力し、[登録]します。
また、地図上から[編集・入力]する該当データアイコンをタップすることでも[編集]ができます。



③ 編集終了後は、[メニュー]の[カスタム情報の保存]で、「新規ファイル」として保存します。
SMDi形式で出力されるためファイルは新規に作成され、ファイル名はSMDIyyyymmdd-hhmmss.rcmというルールで付けられます。
(西暦 月 日 時 分 秒)



【重要】

※パソコンで作成されたSMD形式のファイル名は、[出力先]ファイル名には,表示されません。
パソコンで作成された元データの安全管理のため、iOS端末でのデータ内容の更新はできないようになっております。

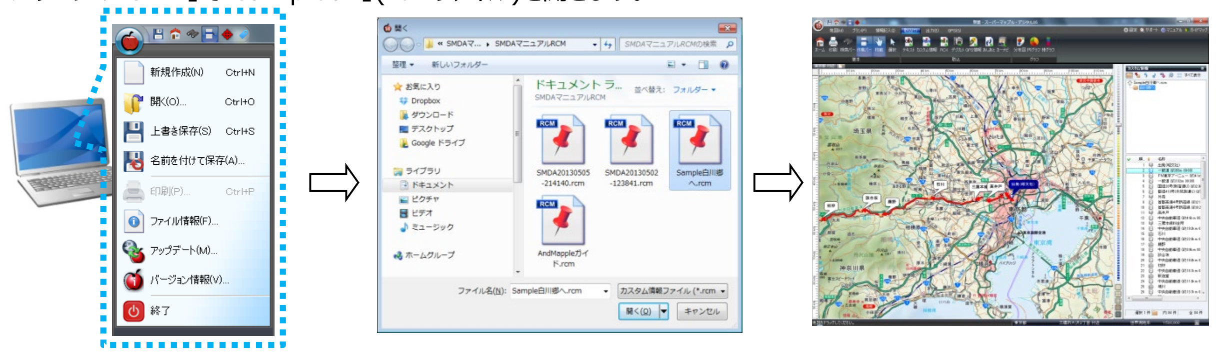
ポイント

アイコン表示の違い	画像なし	画像あり
PCで作成したカスタム情報		
iOSで追加・編集したカスタム情報		

■「SMDi」で更新した情報を「SMD」に追加する

例:「sample01」ファイルに追加した
　情報や新規に記入した情報を追加します

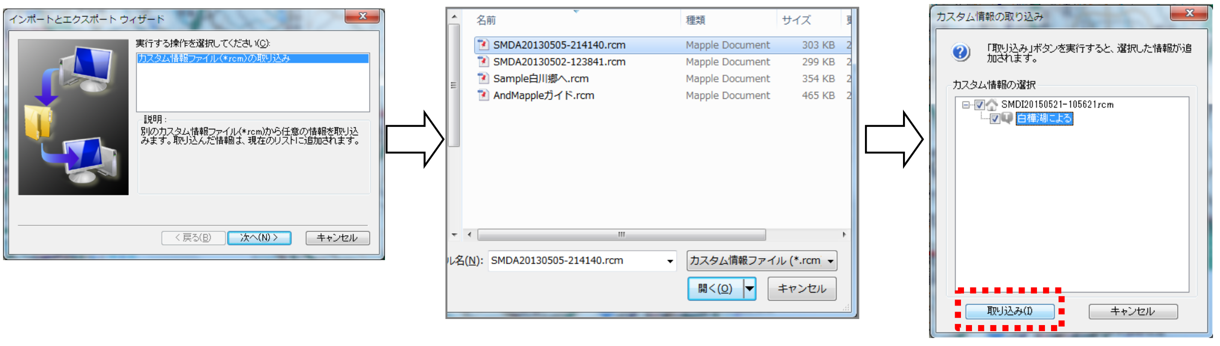
① パソコンの「SMD」で「sample01」(rcmファイル)を開きます。



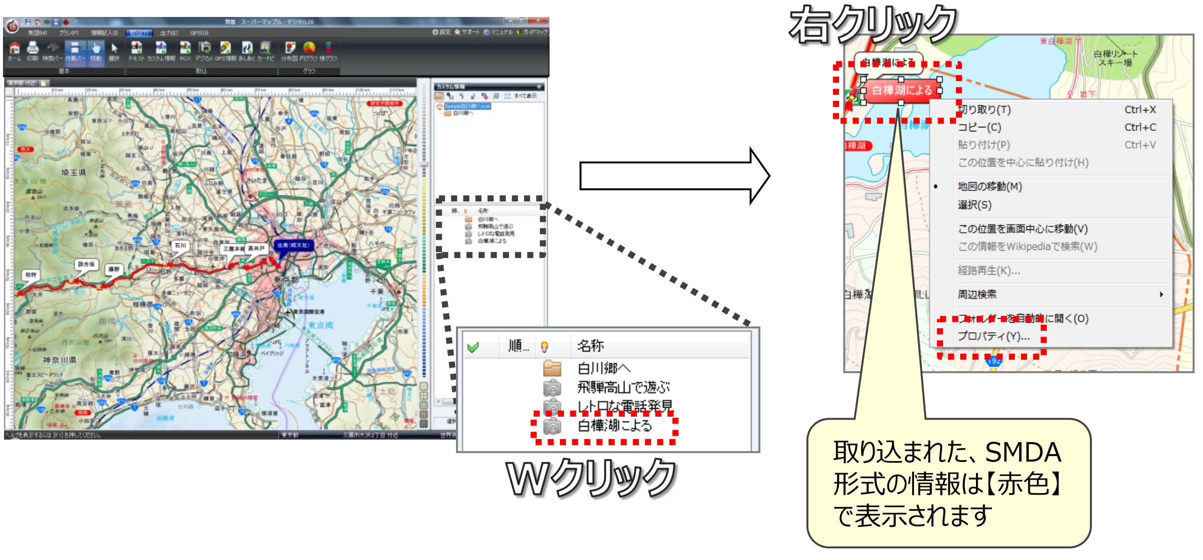
② 「SMDi」で出力したファイルを、リボンの[取込]タブの[取込]グループの[カスタム情報]で取り込みます。



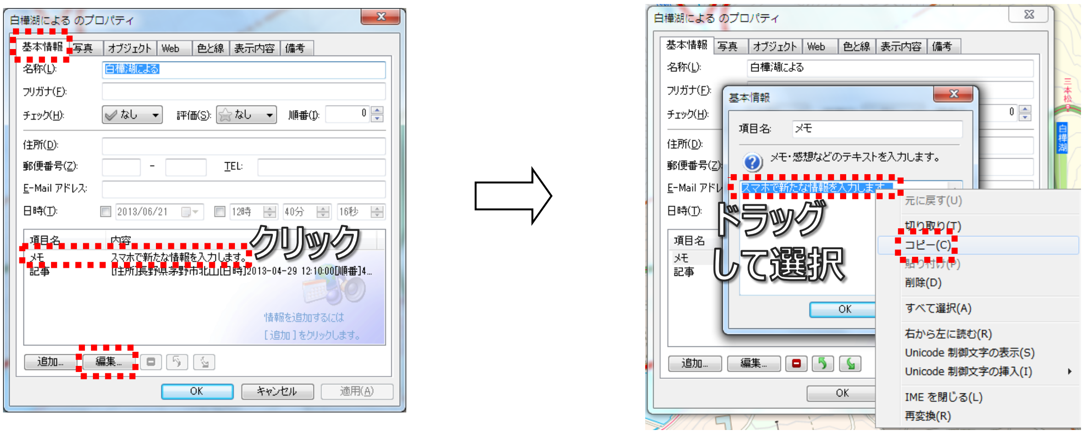
③ [インポートとエクスポートウイザード]の[次へ]をクリック後、SMDi形式のファイルを選択し、[取り込み]をクリックします。



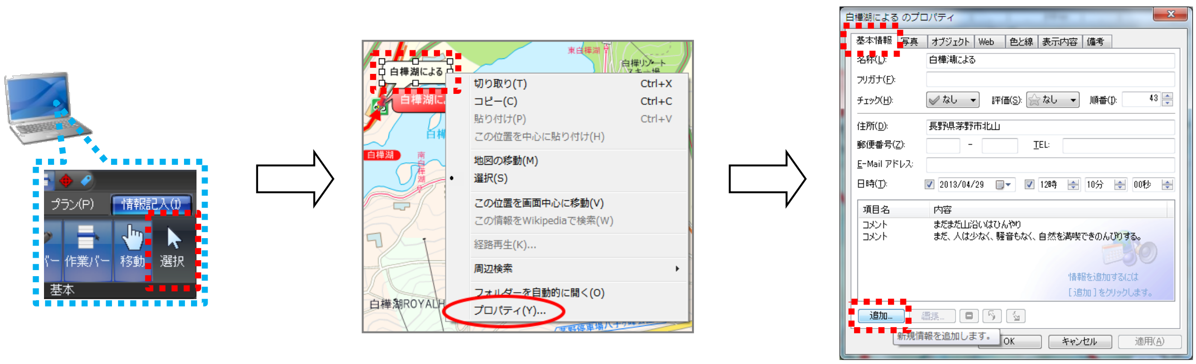
④カスタム情報欄「白樺湖による」をダブルクリックし、赤色アイコンの「白樺湖による」を右クリックで「プロパティ」を選択します。



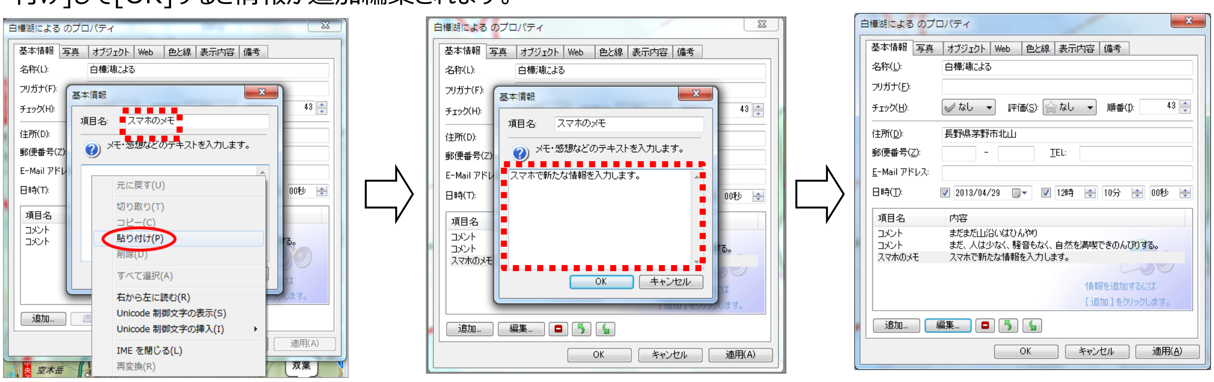
⑤「白樺湖による」のプロパティの[基本情報]タブにある[項目名][メモ](「SMDi」で記入された内容)をクリックし、[編集]を選択します。
「SMDi」で記入したテキストをドラッグして選択し、右クリックで[コピー]を選択します。



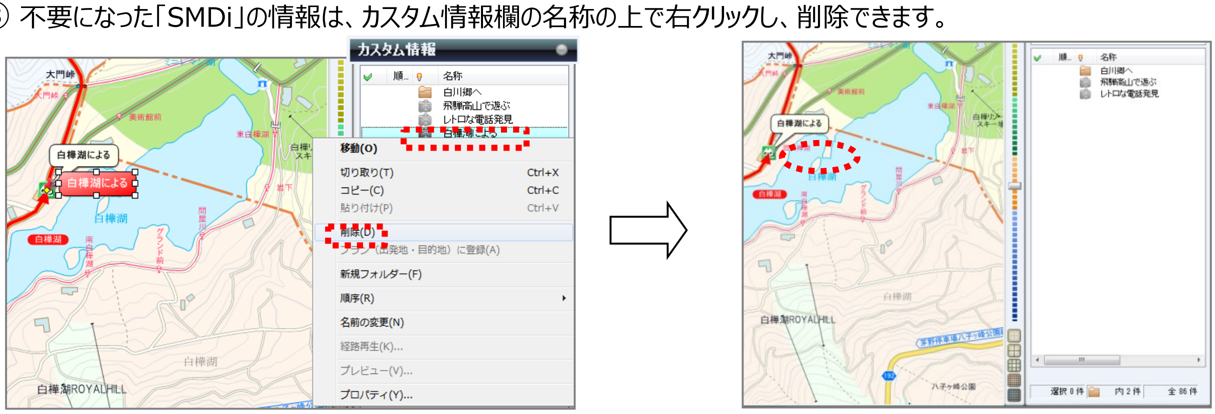
⑥「SMDi」のデータを「SMD」に追加・編集します。
まず、SMDのリボン[情報記入]タブの[基本]グループの[選択]をクリックします。「白樺湖による」の白色アイコンを右クリックし、[プロパティ]を開きます。「白樺湖による」のプロパティで、[基本情報]タブの[追加]をクリックします。



⑦ 項目名欄に「項目名」を入力し(例:スマホのメモ)、[テキスト入力]欄で右クリックし、⑤でコピーしたテキストを[貼り付け]して[OK]すると情報が追加編集されます。

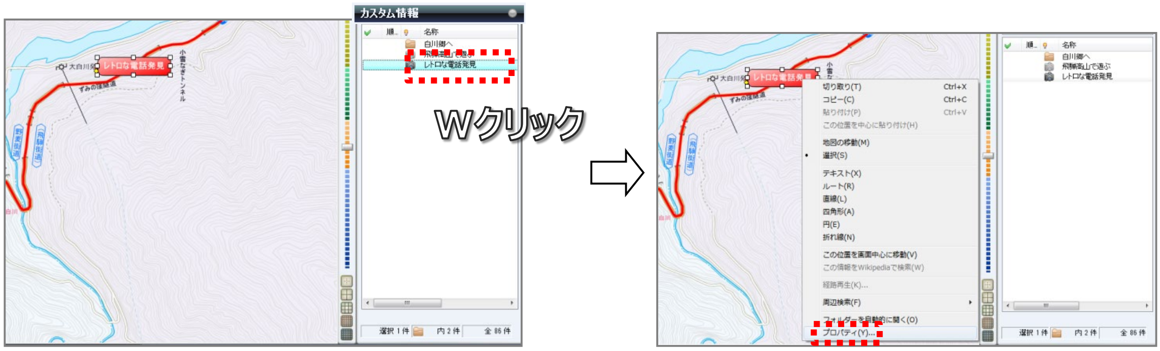


⑧ 不要になった「SMDi」の情報は、カスタム情報欄の名称の上で右クリックし、削除できます。



■新規情報を「SMD」に追加、編集する

① カスタム情報欄の例「レトロな電話発見」をダブルクリックします。次に、「カスタム情報」の赤色アイコンの上で右クリックし[プロパティ]を選択します。

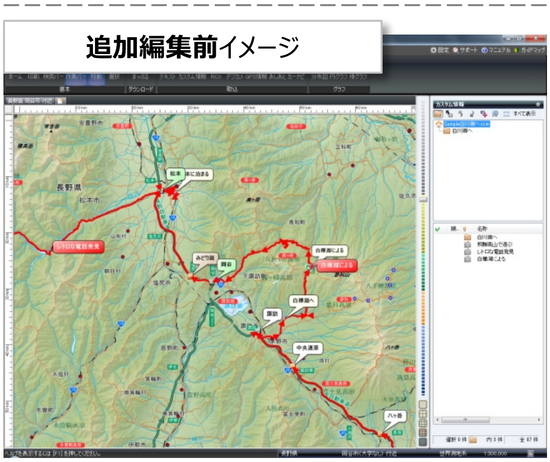


② SMDi形式のデータをSMD形式で編集します。
「レトロな電話発見」のプロパティの[色と線]タブでアイコンとテキストの色を、[表示内容]タブも任意の内容で設定します。



③  を選択しカスタム情報をクリックすると、内容をプレビューで確認できます。



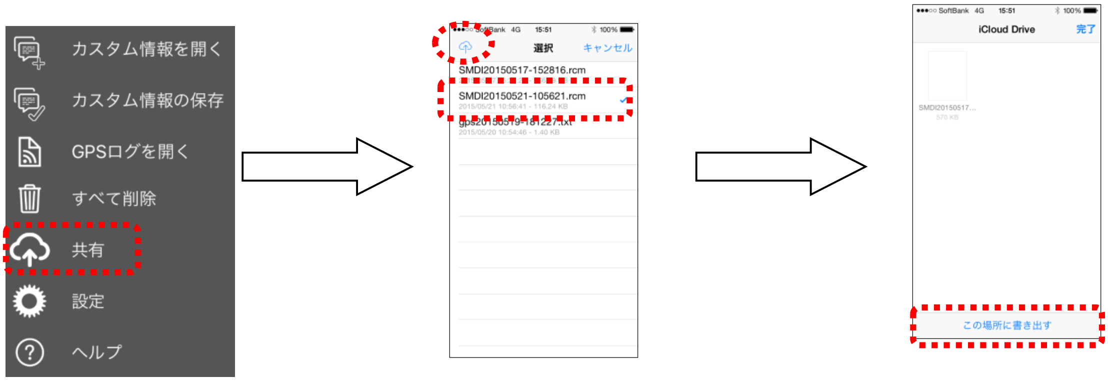




■クラウド環境を活用する：iCloudが対象です

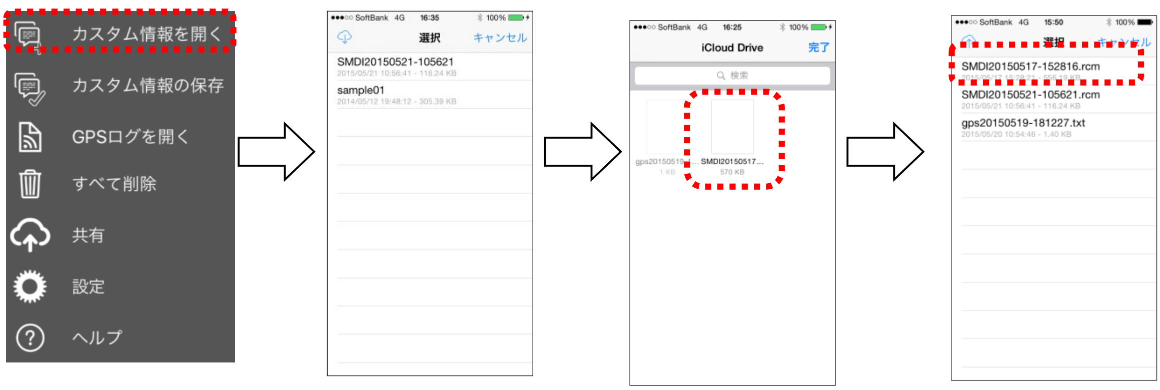
①「SMDi」のデータをクラウドにアップロードする

メニューの[共有]をタップし、クラウドにアップロードするファイル名を選択し、 をタップ。
「この場所に書き出す」をタップします。



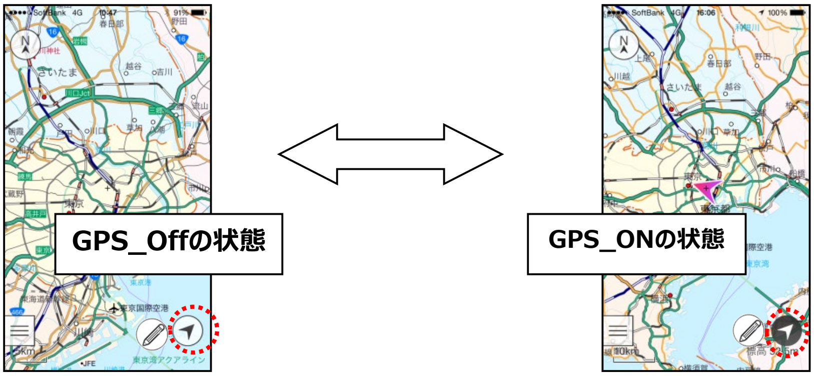
②「SMDi」にクラウドからデータをダウンロードする

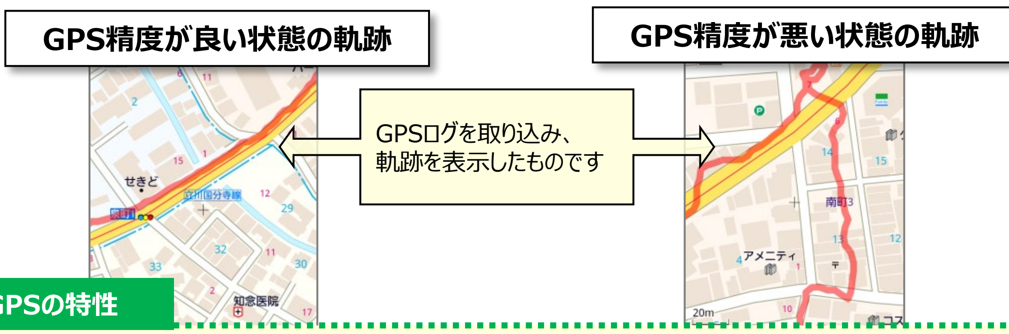
メニューの[カスタム情報を開く]をタップし、 をタップ。ダウロードする「カスタム情報」を選択すると、
ダウンロードされます。



■GPSを活用する

① をタップするとGPS位置情報を取得し、現在地を表示します。
GPSログも記録する場合はiOS端末側の設定で「ログを保存」（P22参照）ONにしてください。
をタップするとGPSが、停止されます。



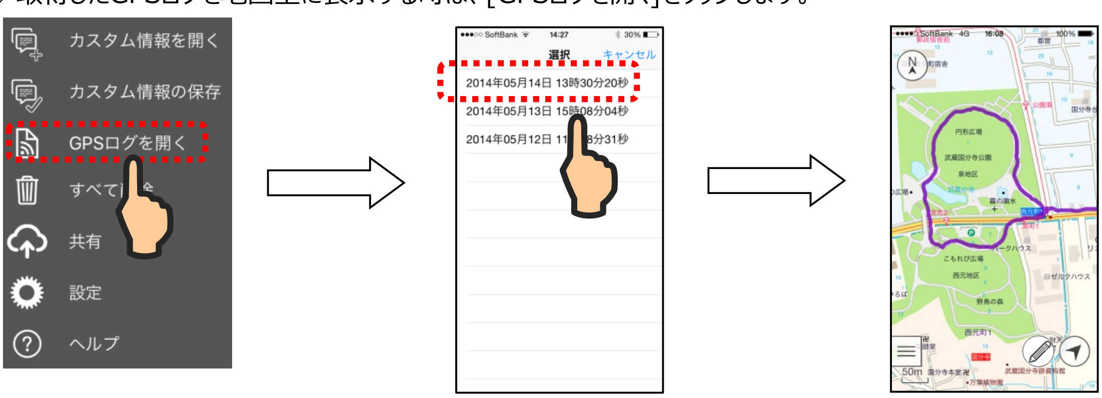


GPSの特性

スタート時のGPSの電波は、公園などの障害物が少ない空間では良く取得できます。狭い空間の所では、取得に時間がかかり、トンネル、室内では電波の取得はできません。
また、一度取得をすると、再取得の時は速やかに取得できます。ビル街などでは、窓ガラスなどの影響により電波が反射し精度が低下することがあります。

【重要】位置情報(GPS機能)の取得時間や精度は、ご使用の環境に依存します。
GPS取得まで「数分」かかります。室内、ビルの谷間などではGPSが取得できない場合があります。

② 取得したGPSログを地図上に表示する時は、[GPSログを開く]をタップします。

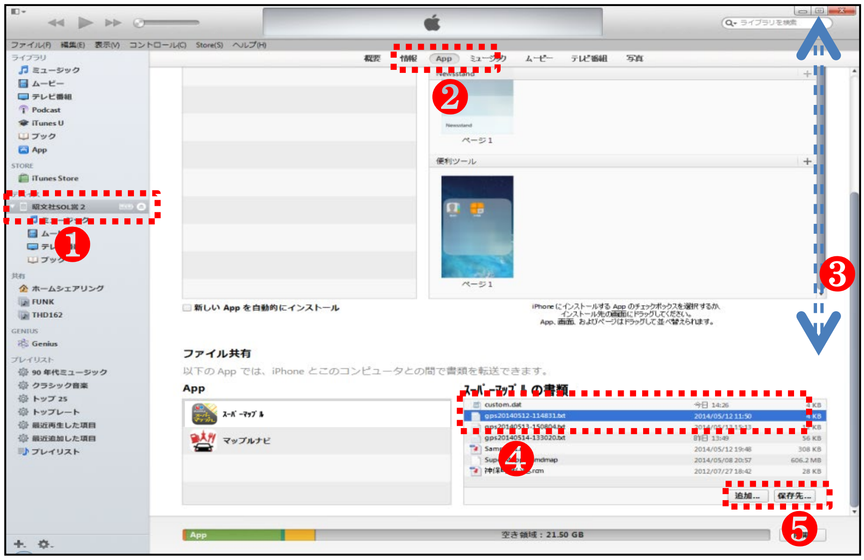


GPS取得中に地図移動した場合

画面下に アイコンが表示されます。

アイコンをタップすると、GPS取得時の位置に戻ります。

③ GPSログをパソコンに取り込みます。



❶接続した機器を選択します。

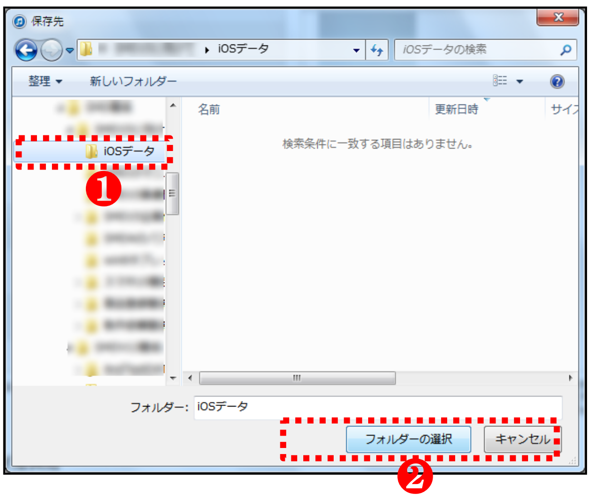
❷[App]を選択します。

❸ 下へスクロールします。

❹「スーパーマップル」をクリックし、
ログデータファイルを選択します。

❺[保存先]をクリックすると、
「エクスプロ―ラー」が開きます。

④ パソコンに「GPSログデータ」を格納します。



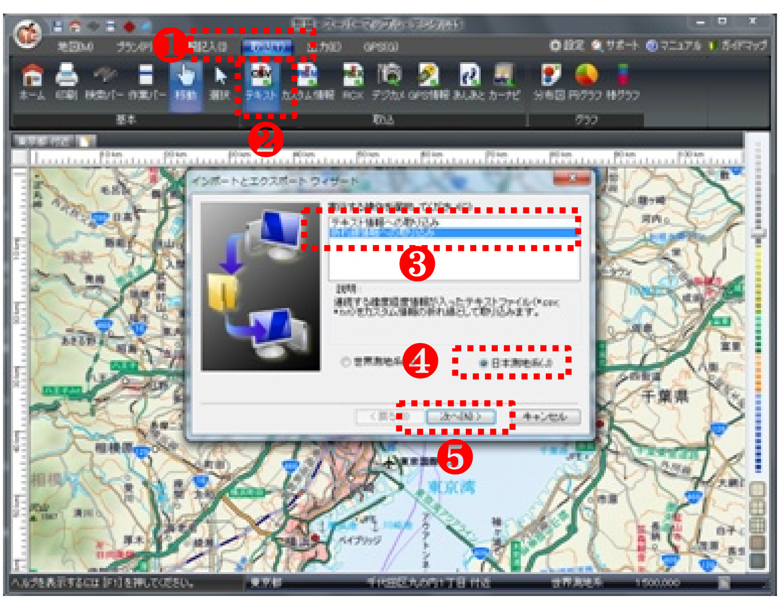
❶[保存先]のフォルダーを選択します。

❷[フォルダーの選択]をクリックします。

❸ パソコンのフォルダーに保存されます。



⑤ パソコンの「SMD」を起動します。



❶[取り込み]を選択します。

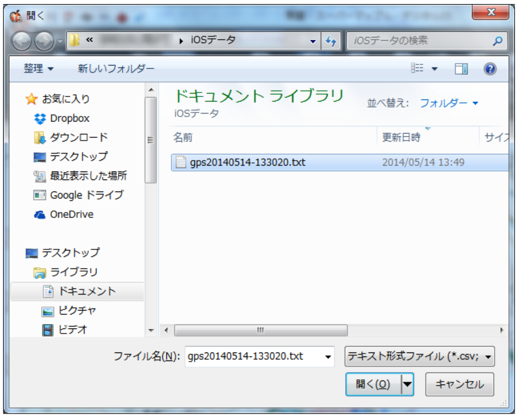
❷[テキスト]を選択します。

❸ [折れ線情報への取り込み]を
選択します。

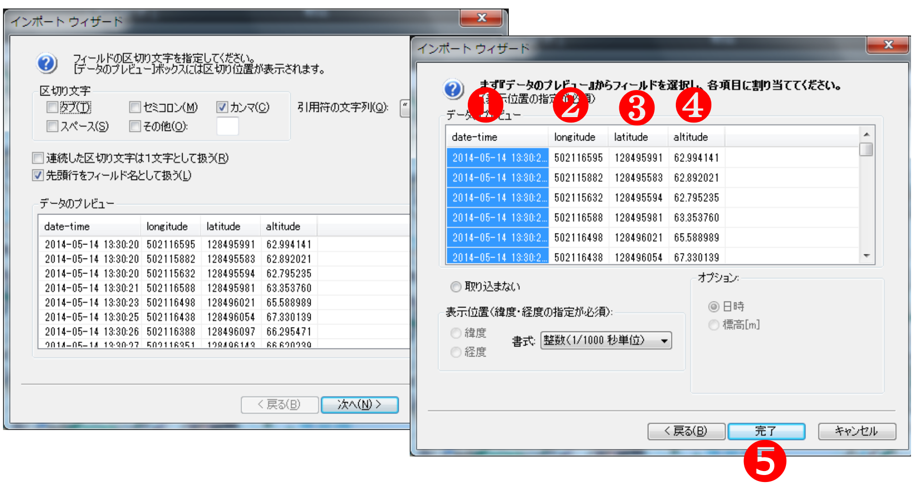
❹[世界測地系]を選択します。

❺ [次へ]をクリックします。

⑥ 取り込むGPSデータを選択し、[開く]をクリックします。



⑦ データが入力されましたので[次へ]をクリックし、項目設定をします。



❶[date-time]クリックし、
[日時]をクリックします。

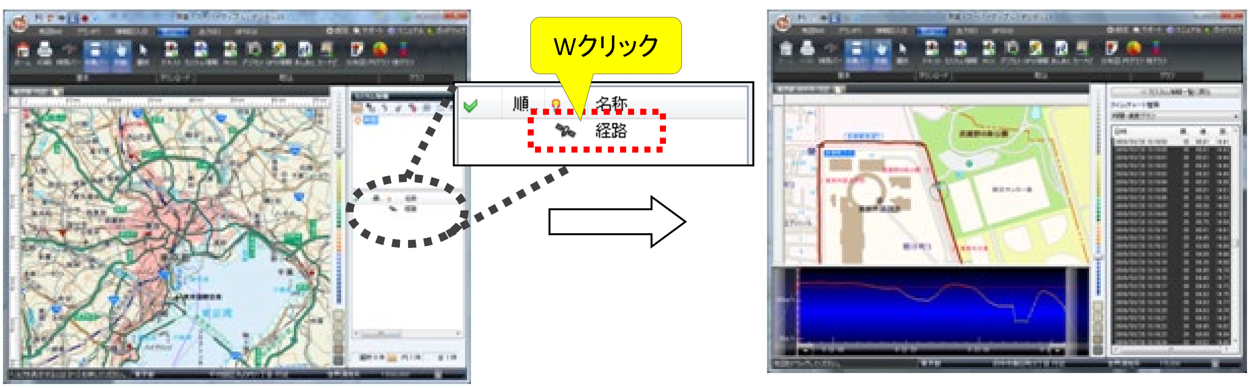
❷[longitude]をクリックし、
[経度]をクリックします。

❸ [latitude]をクリックし、
[緯度]をクリックします。

❹[altitude]をクリックし,
[標高]をクリックします。

❺[完了]をクリックすると、
取り込みます。

⑧ 取り込まれた情報「経路」をWクリックすると、GPS情報を折れ線グラフなどで表示します。

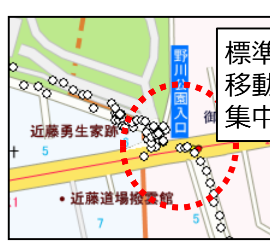


【注意】「iOS内蔵GPSについて」

・GPSデータは、「緯度、経度、高度」が出力され、速度は出力されません。また、移動停止中は出力されません。よって、速度は各プロット間から計算し、参考として表示しておりますので、ご了解のほどお願いいたします。



iOSでのGPS取得状況
再始動時にプロットが抜ける場合あり。



標準機器でのGPS取得状況
移動停止状況時にプロットが集中。

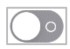
■iOS端末側の各種設定

① メニューから[設定]を選択します。



② 項目内容の初期設定を確認し、必要な場合は変更してください。（iOSバージョン14の設定画面）



 OFFの状態　 ONの状態

[常に許可]にするとスリープ状態でもGPSログを取得します。

ONにするとカスタム情報からカメラを起動できます。

ONにすると、ホームポジションの位置にホーム画像が表示されます。

ONにすると、カスタム情報テキストにラベルが表示できます。

ONにすると、地図画面左側に拡縮ボタンが表示されます。

カスタム情報ファイル選択画面での並び順を指定できます。

■GPSがONの場合

地図に表示するGPS軌跡の長さを、[なし/標準/長め]から選択できます。

ONにすると、GPS衛星情報を記録することができます。

ONにすると、常に画面が表示されますが、バッテリー消費が増加します。

画面右下に標高が表示されます。

アプリケーションのバージョン情報が表示されます。

■地図スタイルの設定

① 画面上を「長押し」してください。
「地図スタイル選択」から目的に合った表示スタイルを14種の中から選択してください。

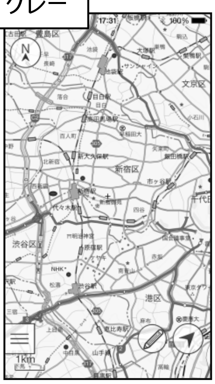


※「地図スタイル」の例

標準



グレー



高速道路強調



鉄道バス強調



■ご利用の機種によっては、一部(位置情報)の動作に制限が生じることがあります

注意事項
製品名及び社名などは、各社の商標または登録商標です。

以上